



ニュースリリース 平成 24年 8月 31日

公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金第 18 回助成金の給付について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)が受託しています公益信託「江橋長光記念高齢者福祉基金」の第 18 回助成先が下記のとおり決定し、助成金を給付しますので、お知らせいたします。

助成先は、今年度応募いただいた中から、松村直道常磐大学教授を議長とする運営委員会において審議選考のうえ、決定しました。

なお、この基金は、享年 73 歳で逝去された江橋長光氏(茨城県水戸市)の遺志を受け継いだご遺族が私財を提供され、茨城県内の高齢者福祉向上に寄与する事業に対し助成を行うことを目的として平成 6 年 12 月に設立されたものです。当該事業を行うボランティア団体や老人福祉施設、社会福祉協議会などを助成対象とし、今後も毎年継続して 100 万円程度を給付する予定です。

記

1. 給付日 8月31日(金)
2. 助成先 「水戸市社会福祉協議会吉沢支部」「水戸市吉田地区高齢者クラブ連合会」
「ふれあい電話相談かつた」「かげ絵同好会」
「水戸市社会福祉協議会吉田支部」「水戸下市かえるタウン交流の会」
「公益社団法人日本リウマチ友の会茨城支部」(7先)

3. 助成金 合計 67 万円

(基金設立以来の助成実績は、今回を含め 147 先に対し総額 1,535 万円)

※基金の概要、助成内容の詳細は、別紙をご参照ください。

基金の概要

1. 名称 公益信託江橋長光記念高齢者福祉基金
2. 受託者 株式会社常陽銀行
3. 当初信託財産 2,000 万円
4. 発足日 平成 6 年 12 月 27 日
5. 目的 茨城県内における高齢者介護等のボランティア活動、高齢者在宅福祉の向上を図る事業等に対して支援及び援助を行い、もって茨城県の高齢者福祉の向上に寄与する。
6. 事業 年間助成額を 100 万円程度とし、次に掲げる事業に対し助成金の給付を行う。
 - (1) 茨城県内における高齢者介護等を目的としたボランティア活動
 - (2) 茨城県内における高齢者在宅福祉の向上を図る事業
7. 信託管理人 黒羽 茂 氏 (税理士)
8. 運営委員 松村 直道氏 (常磐大学教授)
古徳 雄豺氏 (元茨城県社会福祉協議会常務理事)
鈴木 一良氏 (鈴縫工業株式会社代表取締役社長)
池田 幸也氏 (常磐大学教授)
石井 養信氏 (元茨城県共同募金会常務理事事務局長)

公益信託 江橋長光記念高齢者福祉基金 [平成 24 年度助成先]

No.	申請者	市町村	主な用途	主な活動内容	決定額
1	水戸市社会福祉協議会吉沢支部	水戸市	一人暮らしの高齢者に対する食事会の実施費用	一人暮らしの高齢者の、訪問・電話での安否確認。交流会を目的に、食事会の実施 (年1回)。	70,000 円
2	水戸市吉田地区高齢者クラブ連合会	水戸市	スポーツイベントで使用する器具の購入費用	高齢者の健康維持・仲間づくり・異世代交流を目的としたスポーツイベントの開催	100,000 円
3	ふれあい電話相談かつた	ひたちなか市	25周年記念記録誌の作成	老人ホームでの入浴介助。独居老人への電話での安否確認高齢者福祉の啓蒙活動として体験学習、高齢者福祉施設見学会の開催など。	200,000 円
4	かげ絵同好会	日立市	人形劇のための照明機材の購入	高齢者集会・障害者福祉施設でのかげ絵による人形劇	80,000 円
5	水戸市社会福祉協議会吉田支部	水戸市	一人暮らしの高齢者のふれあい食事会の開催費用	敬老会の実施。ボランティア講座の開催。一人暮らし高齢者への絵手紙・年賀状や戸別訪問による見守り事業	100,000 円
6	水戸下市かえるタウン交流会	水戸市	交流サロンの活動費	高齢者向けの映画観賞会、パソコン・スマートフォン教室の開催。高齢者の交流サロンの開催など、高齢者の交流事業	20,000 円
7	公益社団法人日本リウマチ友の会茨城支部	ひたちなか市	講演会・懇親会の活動費用	リウマチ患者と介護をする家族の為の相談会、医療講演会、懇親会の企画。独居高齢者等の安否確認。	100,000 円
合計 7件 670,000円					